

社外からの評価／真正表明

社外からの評価

ESGインデックスへの組み入れ

J-POWERのサステナビリティに関する取り組みは外部から高い評価を受けています。2026年8月現在、FTSE Russell「FTSE Blossom Japan Index」「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」、Morningstar「日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）」、「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」に選定されており、GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）が採用するESG指数のうち、4つの構成銘柄となっています。

FTSE Blossom Japan Index Series

<https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>

Morningstar 日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数（除くREIT）

<https://indexes.morningstar.com/gender-diversity-indexes-jp>

S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

<https://www.spglobal.com/spdji/jp/indices/sustainability/sp-jpx-carbon-efficient-index/#overview>



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



FTSE Blossom
Japan

サステナビリティに関する評価

IR評価

統合報告書やウェブサイトでの情報開示の充実化にも力を入れています。2025年度は日興アイ・アール（株）が実施する「全上場企業ホームページ充実度ランキング」で業種別部門最優秀賞サイトに選定されました。

環境、気候変動

気候変動に関する情報をTCFD開示、自然関連に関する情報をTNFD開示として統合報告書で開示しています。また、CDPから送付される質問書の「気候変動」および「水セキュリティ」について回答を行っています。2025年度の評価結果は次の通りです。

※2024年度よりCDP評価基準が変更されました。当社の電源ポートフォリオ上、発電電力量に占める低炭素電源の割合（25%以上）という条件を満たせず、A-以上の取得ができておりません。

回答年度	2023年度	2024年度	2025年度
気候変動	A-	B	B
水セキュリティ	B	B	B

社会

経済産業省および日本健康会議の健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」の認定を取得しています。2025年度には育児と不妊治療を支える企業として厚生労働大臣よりプラチナくるみんプラス認定を取得しました。



真正表明

J-POWERグループは、2019年より統合報告書を発行し、ステークホルダーの皆様との対話を重ねてまいりました。

本年度の統合報告書では、J-POWERグループのエネルギー安定供給と気候変動への対応というミッション達成に向けた、事業ポートフォリオ・ビジネスモデルのトランジションや、サステナビリティ経営の深化を通じた、企業価値向上にかかる取り組み状況を紹介するほか、中期経営計画2024-2026における財務面での取り組みをアップデートしています。情報開示の点では、DXの推進やTCFDおよびTNFD提言に基づく開示、コーポレート・ガバナンス、人的資本等の情報拡充を図りました。

本報告書は、経営企画部が編集の中心となって関係部署と協力し制作しています。私はESG総括の責任者として、その制作プロセスが正当であり、かつ記載内容が正確であることを表明します。本報告書が、ステークホルダーの皆様へ、当社グループをより一層ご理解いただくための一助となれば幸いです。これからも本報告書の内容のさらなる充実に努め、ステークホルダーの皆様との対話に役立ててまいります。



代表取締役社長
社長執行役員
(ESG総括)

加藤 英彰